

令和元年度 第1回 研究評価委員会

開催日時

令和元年9月26日(木) 13:00~17:00

中間評価対象課題と評価結果

課題名	進捗状況	得られた成果	目標達成の可能性	課題の取扱い	合計
(1)豚の快適性に配慮した飼養管理技術の検討 (H30~R2 中小畜研究課)	3.5	4.0	4.0	4.0	15.5

○ その他特記事項等(評価委員コメント)

- ・農家への普及が課題となる。
- ・アニマルウェルフェアの積極的な啓発が必要。

課題名	進捗状況	得られた成果	目標達成の可能性	課題の取扱い	合計
(2)中山間生活の一助となるめん山羊の活用研究 (H30~R2 中小畜研究課)	4.3	3.5	4.0	3.5	15.3

○ その他特記事項等(評価委員コメント)

- ・今後の利活用に向けた普及活動が重要。
- ・小規模の実証試験ができればよい。

事前評価対象課題と評価結果

課題名	必要緊急性	新規独創性	達成の可能性	期待される効果	合計
(3)乳中脂肪酸組成による栄養管理状況の把握 (R2~4 大家畜研究課)	4.3	4.0	4.0	3.8	16.0

○ その他特記事項等(評価委員コメント)

- ・研究課題として重要である。
- ・農家にどのようにフィードバックし、指導するのが重要。

課題名	必要緊急性	新規独創性	達成の可能性	期待される効果	合計
(4)凍結・融解による胚への傷害を低減させた新しいウシ胚凍結手法の開発 (R2~4家畜改良繁殖研究課)	4.8	4.8	4.0	4.8	18.3

○ その他特記事項等(評価委員コメント)

- ・研究課題として重要である。

- ・ 期限を切って開発を行うのが良い。